



項を記入し、

次の書類を添え

ルプデスク

9

0

-Tax・作成コーナー

73

〈問い合わせ先〉 などをまとめて

※毎日の放送スケジュ 参考にしてください テレビの電子番組表などを 西会津ケ 放送し ま

月の 放送案内

お知らせ **INFOMATION**

◆対象者

▼助成対象期間

平成29年4

日

費用を助成しています

町では、

乳がん検診の受診

果書がない場合は申請書内

「健診結果」欄に 入してください)

結果を記

a X

検診結果書の写し 関が確認できるもの)

(検診結

は不要。

乳がん検診の

領収書および明細書

(受診

確認書類)

の提示または写し

·実施医療機

受診費用を助成

してい

ます

独自で乳がん検診を受診した

の乳がん施設検診を受診して

(前年度・今年度ともに町

齢が40歳以上で、

本年度中に

年3月31日

(受診した日)

申請締切

平成30年3月31日時点の年

さゆりチャンネーケーブルテレビ

歴史文化に関する講演や発 ・西会津の歴史

のがん検診推進事業

「乳が

25 45

② I Cカー ①マイナンバ 備が必要です

ドリ

-ダライタを

用意

ない人、

または今年度の国

健康福祉課・健康支援係

(申請書提出・

問い合わせ先〉

-成30年

ことができます。

なお、

axを利用するには事前

ん〕に該当するが、

まだ町の

対象となる検診

ない

乳がん施設検診を受診して

◆助成金額 線撮影)を含む乳がん検診

付申請(請求)書」に必要事 己負担分全額 ん検診受診助成事業補助金交 ▼申請方法 対象者に送付済 3 Ó 「乳が

マンモグラフィ

(乳房X

対象の検診費用のうち、 自

成コー

ジの

載が必要です。 ンバーを記載した申告書など ノンバー 税務署等に提出する申 および法人番号の記 また、 マイナ

を提出する際は、

のお知らせ喜多方税務署から

告書や法定調書などにはマイ マイナンバー制度の導入に ンバーの記載について

確定申告書などへ のマ ③国税庁ホ 必要な事前準備を行 定申告書等 にアクセスして電子

確

喜多方税務署・総務課 〈問い合わせ先〉 ※詳しくは国税庁ホ 0 2 4 1 ジをご覧くださ 定申告書などを作成・ 24 -50 50

税務署に出向くことなく、 の添付が必要となります 告書などを作成・提 税システム) ネットを利用 Ť axで提出する場合 (国税電子申告・ xを利用す カ して確

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

力し

ドを取得

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。 詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1 枠当たり5,000円/月

<問い合わせ先>

企画情報課・情報政策係 ☎45-4536

喜多方地方広域市町村圏組合からのお知らせ

1月9日から新斎場(火葬場)が開場します

昭和48年から稼働してきた斎場(火葬場)が老朽化したことから、喜多方地方広域市町村圏組合では平成28 年9月から新たな斎場の建設を進めてきました。

このたび、新斎場の本体工事が完了し、本年1月9日(火)から新斎場での火葬業務を開始します。今後、旧 斎場の解体工事や新たな駐車場の整備に取り掛かり、12月までの完成を予定しています。

駐車場が完成するまでは、駐車スペースの不足が予想されます。斎場を利用する皆さんにはご不便をお掛けし ますが、ご理解とご協力をお願いします。

住 所	喜多方市岩月町宮津字上ノ山 7923番地4
電話番号	0241-23-1618
敷 地 面 積	1339.19平方标
延床面積	1708.53平方际
構造・規模	鉄筋コンクリート造 2階建て
工事期間	平成28年9月~平成30年12月
主な設備	人体炉 3 基(再燃焼炉付台車式寝 棺炉)、お別れ室・待合室(各 3 室)、駐車場50台



斎場の予約方法が変わります

1月9日から(火)から「斎場予約システム」が稼働 します。このシステムの稼働に伴い、これまで行ってい た町役場宿直室および喜多方市役所宿日直室での夜間の 空き状況の確認および予約受け付けは行いませんのでご 注意ください。また、葬祭業者を通して予約を行う場合 は、24時間いつでも予約可能です。

斎場利用の予約申込先

予約方法	葬祭業者を通し て予約する場合	個人で予約する 場合
平日(日中)	予約システム	役場窓口
休日(日中)	予約システム	役場日直
夜間	予約システム	予約できません

宝くじの社会貢献広報事業

コミュニティ助成事業で山車と太鼓を修繕

野沢第2地区祭礼委員会では、本年度に一般財団法人 自治総合センターからコミュニティ助成を受け、野沢祭 礼の際に使用する山車と太鼓を修繕しました。

この助成は、自治総合センターが地域社会の発展と住 民福祉の向上などを目的に「宝くじの社会貢献広報事 業」として行っています。



15 | Nishiaizu 2018 • 1